放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:R6年　12月20日

事業所名:　　放課後等デイサービスひなた

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	100%			見通しが良く活動にも十分なスペースを確保している。	65%	35%				
	2	職員の適切な配置	100%				82%	18%				
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	100%				88%	6%		6%		
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	100%			毎日掃除を実施し、換気や過失などの快適な空間を意識している。	94%	6%			定期的に清掃がされておりここと良く過ごせると思います。	
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	100%			毎日の振り返り等、職員で意識して取り組んでいる。						
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	25%	25%	50%	外部による第三者評価は行っていません。						今後、外部評価の実施を検討していく。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100%			必要な研修には随時参加している。						
適切な支援の提供	1	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか	100%			支援内容について常に話し合いながら進めている。	76%	12%		12%		
	2	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	75%	25%		公表はしていないが支援プログラムに沿って提供している。	88%	6%		6%		本年度中には公表する。
	3	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での放課後等デイサービス計画の作成	100%				88%	12%				
	4	放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100%				82%	12%		6%		
	5	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた放課後等デイサービス計画の作成	100%									

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	6	放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%				82%	12%		6%		
	7	チーム全体での活動プログラムの立案	100%									
	8	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100%				88%	6%		6%	毎月の予定は工夫されており、いろいろな行事があり子どもが楽しめるようなプログラムになっている。	
	9	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	100%									
	10	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100%									
	11	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	100%									
	12	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%									
	13	定期的なモニタリングの実施及び放課後等デイサービス計画の見直し	100%									
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	100%									
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			100%	基本的に医療的ケア児の受け入れを行っておらず、体制が整っていない。						
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			100%	基本的に医療的ケア児の受け入れを行っておらず、体制が整っていない。						
	4	放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	100%									

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
関係機関との連携	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	25%	75%		現在までに、移行となる事例がない。						移行等があった場合は対応していく予定。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	75%	25%								
	7	放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	75%	25%		児童館や公園、他施設での活動も取り入れているが、保護者の方々には活動内容や様子が十分に伝わっていないところがある。	65%	6%	12%	18%		活動の内容や様子を日々の情報共有だけでなく、SNSやホームページ等、広く伝えていけるように取り組んでいく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	100%			地域の企業等とのイベントなどを行っている。						
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100%				94%	6%			分かりやすい説明があり、分からないこともアプリを使って連絡ができるので助かっています。	
	2	放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%				82%	12%		6%		
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	75%	25%		ペアレント・トレーニング自体は行っていないが、相談対応や助言等を行っている。	41%	24%	6%	29%		家庭での困りごとなど、助言や相談対応はいつでも行えるようにしている。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%				88%	12%				
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%				76%	12%	6%	6%		家庭での困りごとなど、助言や相談対応はいつでも行えるようにしている。
	6	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%				88%		6%	6%		
	7	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	25%		75%	保護者会等は実施していない。	41%	12%	24%	24%		要望があれば対応していく。
	8	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100%				71%	6%		24%		迅速に対応できる体制にしている。

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた改善内容・改善目標
			はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
続き	9	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%				88%	12%				
	10	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	100%				100%					
	11	個人情報の取扱いに対する十分な対応	100%				88%	6%		6%		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	100%				82%			18%		
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%			年2回以上の訓練を行っている。訓練実施児童の保護者にしか実施報告ができていなかった。	41%	12%		47%		その日訓練を実施した児童だけでなく、幅広く知ってもらうために、事前の連絡や実施後の報告をSNSやホームページに掲載するなどの対応を行っていく。
	3	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%				82%			18%		
	4	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%				82%	6%		12%		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	100%									
	6	安全管理の徹底	100%									
	7	家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	100%									
	8	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100%									
	9	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%									
	10	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での放課後等デイサービス計画への記載	100%									